



議会だより



Tatsuno Town
Assembly News

6月定例会



鉛弾による環境汚染が心配されている県営射撃場を議会として視察しました

第10号

平成15年(2003年)
8月1日

●発行/辰野町議会
●編集/議会広報委員会

期待に応えてがんばります ～新しい議会構成決まる～ p.2

6月定例会論議の様子 ～総務文教常任委員会～ p.3

～社会福祉常任委員会～ p.4

～経済建設常任委員会～ p.5

私たちの公約です ～全議員の公約特集～ p.6~8

町政発展のためにがんばります

選挙後の議会構成が変わりました

議会のまじめ役として努力します



議長 赤羽 敬一

年長の由をもつて議長を務めることになりました。元気を奮い起こし責務を全うする覚悟であります。

今、辰野町のみならず、地方自治体を取り巻く環境は誠に厳しく、行財政改革、

景気対策、福祉対策等課題山積であります。そういう中で焦眉の課題は合併問題であります。

上伊那北東部六市町村の任意合併協議会でも、十回余の研究協議を重ね、資料作成を行い各市町村住民説明会が始まりました。

本年十二月議会までには、辰野町としての合併の帰趨を明確にしなくてはなり

ません。任意協六市町村への合併に参加するのか、辰野町が独立独歩で進むのか、分町をも認めるのか、最終的には議会の議決を要することでありますので、私心を捨て決断すべき時には不転の決意をもつて、と考えております。

新しく免足した議会は無投票で議員が決まったこともあって、町民の信頼ももう一步の感はありましたが、全議員やる気十分であり、万事に積極的であります。複雑多岐にわたる町民要望を厳肅に受けとめ、議会のまじめ役として、町民の負託に応えるべく努力したいと思っておりますので、よろしくご指導ご支援の程お願い申し上げます。

各委員会の構成を紹介します

新人の4議員が副委員長に就任

選挙後の臨時議会において、新しい議会構成が決まりました。議長には、赤羽敬一、副議長には飯澤将武両議員が就任しました。

総務文教常任委員会

- ◎ 福島英雄
- ◎ 福島主計
- 向山正一
- 桜井はるみ
- 成瀬恵津子

経済建設常任委員会

- ◎ 下田則巳
- 矢ヶ崎紀男
- 北條常信
- 小林光夫
- 宮原 功
- 飯澤将武

社会福祉常任委員会

- ◎ 藤平良平
- 山岸忠幸
- 根橋俊夫
- 前田親人
- 宮澤清隆
- 遠藤裕子

議会運営委員会

- ◎ 根橋俊夫
- 向山正一
- 矢ヶ崎紀男
- 宮原 功
- 桜井はるみ
- 遠藤裕子

◎委員長

- 副委員長

副議長に就任にあたって



副議長 飯沢 将武

を助け懸命の努力をいたします。

皆様のより一層のご鞭撻をお願いし就任のご挨拶と致します。

この度、副議長に選任させていただきました。今、議会に課せられた課題はかつてなく重大であり、付託に応えられる議会運営のため、議長



総務文教常任委員会

6月定例会の委員会報告



○陳情、請願 7

- ・陳情第8号— 教育基本法の改定ではなく、その理念の実現を求め
る意見書の採択を求める陳情
- ・陳情第9号— 清濁で公正・公平な国民奉仕を貫く公務員制度の確
率を求める陳情
- ・請願第10号— 長野県独自の30人規模学級の小・中全学年への早
期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を
求める意見書提出に関する請願
- ・請願第11号— 30人以下学級の早期実現、教職員定数増を求め
る意見書提出に関する請願
- ・請願第12号— 「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する請願
- ・陳情第13号— 有事法制に関する意見書を提出する陳情
- ・陳情第14号— 「三位一体の改革」の早期実現に関する意見書の提
出についての陳情

◎陳情第八号

教育基本法の改定が論議されています。陳情書にある「教育基本法の改定に反対し」の部分と意見書案の「教育基本法の改定ではなく」の部分の整合性と教育基本法のさらなる確認と調査の継続審査としました。

◎陳情第九号

行政が民主的且つ効率的に機能する事は国民の願いです。公務員制度改革の成功を願い全員一致にて「公務員制度改革大綱を撤回し」を「公務員制度改革大綱を見直し」と修正し採択としました。

◎請願第十号

財政難を理由に市町村にも応分の負担を求める動きがあり、財政力の差で教育の機会均等の理念が損なわれないよう県独

◎請願第十二号

義務教育費国庫負担法の教育の機会均等の精神や「義務教育無償の原則」趣旨からこの請願書について委員全員一致にて採択としました。

◎陳情第十三号

「有事法制は長年にわたり国家的命題であった。新法は遅すぎた。」「改憲論議が怖い」等の指摘のある中、有事法制関連三法が全参議院議員の八十二%の圧倒的多数の賛成で可決、成立しました。

◎陳情第十四号

意見書の「安易にその制定・発動を行うことに強く反対する」を「安易にその制定・発動を行わないこと」と修正して採択としました。

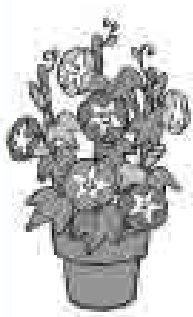
◎請願第十一号

自の財政処置をとるべきです。一方、少子化にて複式学級が増加する傾向にあり、辰野町でも川島小学校が心配されています。国の基準の改正と、県独自の複式学級解消措置を充実させるべきです。「県独自の財政処置をとるべき」と付け加えて採択としました。

小学校では国語、算数、中学では英語、数学の教科において三十人以下となりましたが、国の「学級定員」は四十人といまだ変わっていません。国の責任においての三十人以下学級が望ましく、また一人ひとりへのゆきとどいた教育の為に、教職員の定数増が求められます。委員全員一致にて採択としました。

「これに対して「画期的だ」「法自体の全体像が見えない」「軍事の暴走の抑止という観点から大きな問題がある」等の意見や「国民の協力についての具体例の明記を求める」声などが自治体や医療現場、企業からあがっています。全員一致にて

小泉首相の呼びかけで始まった「三位一体の改革」ですが、地方分権の流れに逆行する税源移譲先送りや国の借金を地方に転嫁する案さえ出てきています。「三位一体の改革」は税源移譲などの税源配分の抜本的改革が基本のはずであることから、地方分権の推進の観点に立った改革が推進されるよう意見書を提出することに委員全員一致し、採択としました。



社会福祉常任委員会



6月定例会の委員会報告

○条例 3

- ・辰野町住民カード条例
- ・辰野町医療費特別給付資金貸付基金条例
- ・辰野町医療費特別給付金条例の一部を改正する条例

○陳情 1

- ・陳情第7号—障害者や乳幼児が安心して医療費が受けられる福祉医療給付制度の改善に関する陳情

◎「辰野町住民カード条例の制定について」

昨年の八月に住民基本台帳ネットワークがスタートしました。本年八月二十五日から住基ネットにもとづく第二次稼働が始まります。各市町村が条例を定めて住民カードを発行し、将来的には、そのカードの空き容量を活用して、市町村独自のきめ細かなサービスを提供するものです。委員会審査においては、セキュリティ対策について、「上伊那広域連合では問題がないと言っているがそのように理解してよいのか」「常に情報が漏れるかも知れないと言う認識を持って職務にあたってほしい」「新しい電子自治体の構築には住基ネットの導入は必要である」など活発な論議がな

されました。

住基ネットの運用に当たっては、特に情報を扱う職員一人ひとりが個人情報保護に徹して町民の理解と信頼を得られるよう万全な対策を講じ、町民が安心して委ねる事が出来る住基ネットの構築を強く要望して全員一致で可としました。

◎「辰野町医療費特別給付資金条例の制定について」

この条例は、辰野町の条例に規定する受給資格者で、医療費の支払いが困難な人に対し医療費の相当額を貸し付ける事を目的とし制定するものです。貸付金の返済については、申請時点で相殺の念書を求めるなど、滞納にならない万全の方策を講じて実施することをお願いして、全員一致で可としました。

た。

◎「辰野町医療費特別給付金条例の一部を改正する条例について」

県の福祉医療給付事業の改正に伴い、早急に対象者の範囲を見直すため、条例の一部を改正するものです。主な改正内容は、乳幼児の入院は就学前まで無料、外来は四歳未満は従来通り無料とし、四歳以上は第三子以降が就学前まで無料となります。同時に所得制限が児童手当に準じて導入される事になりました。「これに対し、乳幼児就学前医療費の無料化は出来ないか」「子どもは親が苦勞して育てるもの。就学前の医療費をすべて行政が見る事が本当にふさわしい姿か」「良い事は分かっているが問題は財源」な

どの意見がありました。就学前医療費無料化は子どもを持つ親の切実な願いであり、これから子どもを産もうかと考えている方を含めて、子育てへの大きな後押しになるものです。無料化にする事を要望し、全員一致で可としました。

◎「障害者や乳幼児が安心して医療が受けられる福祉医療給付制度の改善に関する陳情書について」

陳情の趣旨は辰野町の「医療費特別給付金事業」の現行水準を後退させる事のないようにとの趣旨です。陳情内容については今議会で提案された「辰野町医療費特別給付金条例」の中で対応がされているので不採択としました。

経済建設常任委員会



6月定例会の委員会報告

○現場視察 6

- ・上水道関連施設
- ・国道153号線・天神原地区
- ・ホテル育成協力金券売機
- ・羽場下井トンネル
- ・県営射撃場
- ・南原道路改良

六月定例会では、経済建設常任委員会への付託案件はありませんでした。

委員会としては、委員会構成が新たに変わったことから、六月十三日午後一時より当委員会が主管する各分野の現場視察を行いました。現場視察は四月から五月にかけて完成した事業、また住民が高い関心を持っている問題箇所等重点に視察し、担当課長・係長より説明を受け現状を理解する事ができました。

以下順を追って視察状況を報告いたします。

◎上水道関連施設

本年一月、油混入事故のあった第一水源の現場及び現在地下水の動きによる地下の油の移動監視システム等を視察しました。

今年の夏の水不足

が解決できるとされる、高畑公園内の新規水源発掘現場を見学しました。

早急に工事を進めて、事故による断水や水圧低下など再発することが無いよう万全な対策をとって地域住民が安心できる施設とするよう要望しました。(水道課)

◎国道一五三号線・天神原地区

天神原埋立地と国道一五三号線徳本水カブを埋立地側より視察しました。

主要地方道である国道一五三号線は、町内各所において渋滞や歩行者に危険を及ぼす箇所が随所に点在しているとの指摘をしました。町の説明では「国は予算化したが、県は危険道路とは認めない。認識に乖離がある」とのこと。しかし、埋め立て

た耕作補償費についても解決を図らねばならないため、更に早急に対応するよう努力されたいと要望しました。

◎ホテル育成協力金券売機

券売場・券売機の視察を通じ、「駅北側に設置された券売機2台については観望客に対応できないことも予想される」

「券売場を町内各所に設けることも検討したらどうか」との意見が出されました。

今年初めての取り組みであったため、ほたる祭り反省会等で更に検討を続けるよう要望しました。(以上商工建設課)

◎羽場下井トンネル

既存のトンネルは約百年を経た素掘りの壁道である。老朽化が激しかったが、今回中山間地域

総合整備事業で全長223mのトンネルを建設しています。付帯工事として、護岸工・法面工・水路工等が行われる予定です。これらを天竜川対岸より視察しました。

◎県営射撃場

沢底区山寺の総合射撃場を視察し、担当課より説明を受けました。

視察にあたっては、着弾地に散乱する鉛を集めサンプルにと持ち帰る議員も居りました。

その後、町議会としても七月十一日に全議員での視察を実施しました。今後、地元の要望などを聞きながら早急な対策を検討します。





町民の目線でハッキリと物の言える女性

桜井はるみ

（52才）

誠実な要望の届きぬとして

政治にもはげまします

町民の目線でハッキリと物の言える女性

医療、福祉の充実した町づくり
 環境、教育の充実で未来に希望をもてる町づくり
 道路の改良、農工業・農業の発展で食みよい町づくり
 無駄な省いた効率的な行政運営で財政の健全化をすすめます
 押しつけ市町村合併に反対し、最終判断は住民投票で！
 環境、教育の充実で未来に希望をもてる町づくり
 男女共同参画社会の発展を！



遠藤ひろ子

町民の目線でハッキリと物の言える女性

大切な提供をさせていただきます。

男女共同参画社会の発展を！
 町民の目線でハッキリと物の言える女性

誠実な要望の届きぬとして

医療、福祉の充実した町づくり
 環境、教育の充実で未来に希望をもてる町づくり
 道路の改良、農工業・農業の発展で食みよい町づくり
 無駄な省いた効率的な行政運営で財政の健全化をすすめます
 押しつけ市町村合併に反対し、最終判断は住民投票で！
 環境、教育の充実で未来に希望をもてる町づくり
 男女共同参画社会の発展を！



いいざわ

飯沢まさたけ

「選挙の時代」にのみかたて
 選挙一筋で、今十二回連続で市長に選出された。市長の職務は、市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。

● 市民生活の向上
 ● 環境の整備
 ● 教育の充実
 ● 道路の改良
 ● 農工業・農業の発展
 ● 財政の健全化
 ● 市町村合併問題への対応



宮沢 清隆

40歳

みやざわ きよたか

心情

人は石垣 人は城

目指せ

辰野町 活性化

人任せにはできない

市町村合併問題

ミ一ヤカワよろしく



赤時敬一

「選挙の時代」にのみかたて
 選挙一筋で、今十二回連続で市長に選出された。市長の職務は、市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。市民の生活にかかわる多くの分野をカバーすること。

● 市民生活の向上
 ● 環境の整備
 ● 教育の充実
 ● 道路の改良
 ● 農工業・農業の発展
 ● 財政の健全化
 ● 市町村合併問題への対応



一人を大切に!!

守ります環境。育てます未来

- 女性の視点から、環境の立場から多様な声を聴取に反映してまいります。
- 人間性豊かな心を育む教育の充実。
 - ブックサービス（絵本の贈呈）の実施をしております。
- アトピーなどのアレルギー疾患対策の充実。
 ・ 児童館の保健科の値下げ措置を推進します。
- 飲料水の安全を確保してまいります。
- 学校・保育園の児童攻撃を防止してまいります。

公明党

なるせえつこ